

2018年度 JA県央愛川
上半期ディスクローラー^{ヤード}
(平成30年3月1日 ~ 平成30年8月31日)



J A 綱領

わたしたちJAのめざすもの

わたしたち JAの組合員・役職員は協同組合運動の基本的な定義・価値・原則（自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帶等）に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. JAへの積極的な参加と連帶によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追及しよう。

目 次

1. トピックス	1
①上期のトピックス	1
②地域貢献活動	2
役員構成	3
職員の状況	3
2. 貸借対照表	9
3. 損益計算書	9
4. 金融再生法開示債権	10
5. 自己資本比率	10
6. 主要勘定の状況	11
7. 有価証券時価情報	11

仮決算の状況

- 農業協同組合においては、中間決算は法定化されていませんが、当組合の内部規定に基づき仮決算を実施し自主的に開示するものです。
- 記載金額の端数処理
記載金額は千円未満を切り捨てて表示しており、残高千円未満の勘定科目については「0」で表示しております。また、期末に残高がない勘定科目で期中取引はある科目と翌年度以降取引が見込まれる科目は「-」で表示しております。

1. トピックス

① 上期のトピックス

○ 通常総代会の開催

第36期（平成29年度）通常総代会を5月26日、愛川町文化会館で開きました。会場には総代276名（書面議決・代理含む）とくらしの代表72名が参集。慎重な議案審議の結果、「平成29年度事業報告および剰余金処分案について」「定款及び定款附属書役員選任規程の一部変更について」「第37期（平成30年度）事業計画の設定について」など全6議案が原案のとおり承認可決されました。



○ 女性グループ全員報告会を開催

J Aでは、7月23日、愛川町文化会館で「女性グループ全員報告会」を開き、65人が参加しました。各支所・出張所の担当者が活動内容や計画について説明しました。



挨拶をする馬場組合長

○ 足柄茶をPR 新茶まつり開催

J Aでは県内産茶の普及に「新茶まつり」を6月28日にふれあい旬鮮市春日台店で、7月5日に同中津店で開きました。両日とも来場者に好評でした。



盛況だった新茶まつり（中津店）

② 自己改革の取り組み

当JAでは自己改革に関する基本目標として、営農指導機能の強化を掲げています。営農指導機能の強化の具体的な取り組みとして、営農指導員の育成方針の整備および栽培技術研修への派遣による営農指導員の資質向上に取り組みを行っています。

③ 地域貢献活動

全般に関する事項

協同組織の特性

当JAは愛川町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金はその大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて事業活動を開展しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけではなく、地域の協同組合として農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

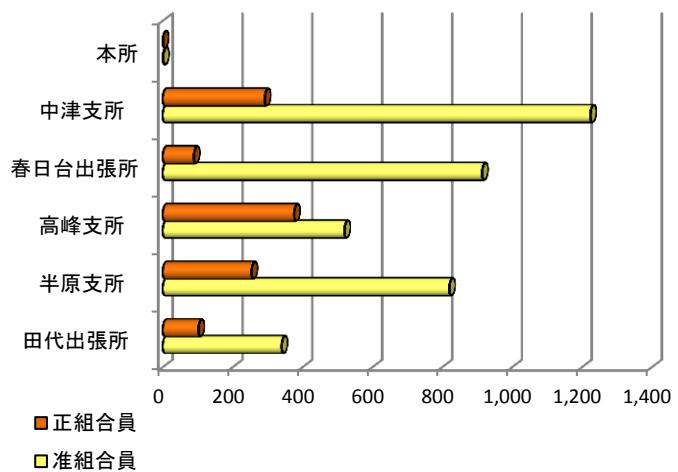
組合員・出資金

○ 組合員

(単位：人)

資格区分	2018年8月末
正組合員	1,111
准組合員	3,811
合 計	4,922

組合員の状況 (単位：人)

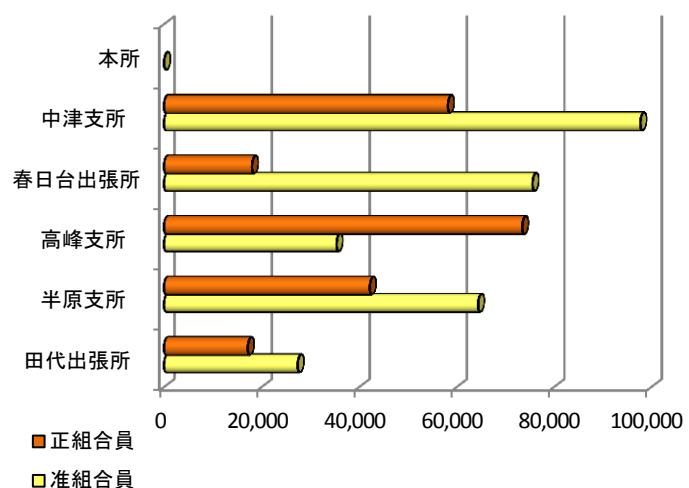


○ 出資金

(単位：千円)

出資金	510,741

出資金の状況 (単位：口)



役員構成

(平成30年8月31日現在)

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	担当その他
代表理事組合長	馬場 紀光	常勤	有	(株)県央あいかわ代表取締役他
専務理事	熊坂 道明	〃	無	総務・指導経済担当
常務理事	倉田 資展	〃	〃	信用共済担当、実務経験者
理事	斎藤 増雄	非常勤	〃	総務委員長
〃	矢後 清孝	〃	〃	信用共済委員長
〃	関戸 利夫	〃	〃	指導経済委員長
〃	馬場 正行	〃	〃	非常勤理事を代表する理事
〃	原 隆	〃	〃	中津地区支所運営委員長
〃	八木 貞文	〃	〃	愛川地区支所運営委員長
〃	熊澤ちゑ子	〃	〃	
〃	海藤 栄子	〃	〃	
〃	小島條太郎	〃	〃	
〃	畠山 英生	〃	〃	高峰地区支所運営委員長
代表監事	小林 弘	〃		
監事	中村 義市	〃		
常勤監事	加藤 一男	常勤		(株)県央あいかわ監査役
監事	金子 達郎	非常勤		員外監事、実務経験者

職員の状況

(単位：人)

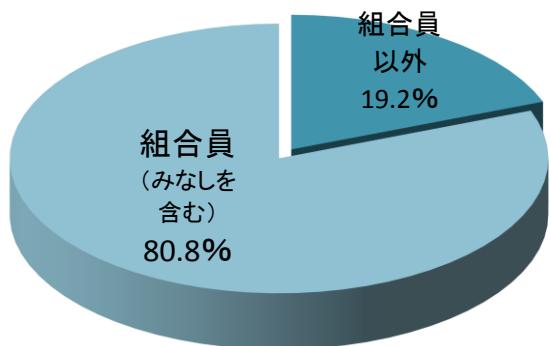
区分	平成30年 2月末	平成30年 8月末			増減
			うち男	うち女	
参考事	1	1	1	—	—
管理職	44	45	41	4	1
一般職員	33	33	16	17	—
(うち営農担当者)	(5)	(5)	(5)	(—)	(—)
(うち生活担当者)	(2)	(2)	(—)	(2)	(—)
計	78	79	58	21	1
嘱託・パート等	24	25	4	21	1
合計	102	104	62	42	2

1. 地域からの資金調達の状況

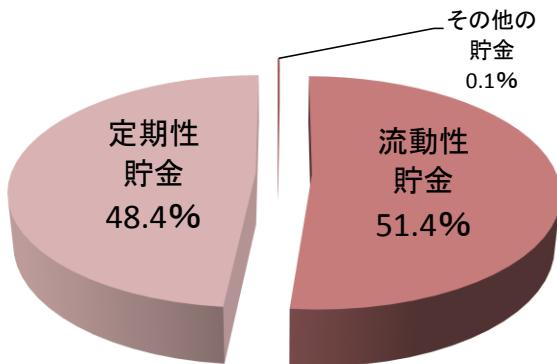
(1) 貯金・定期積金残高

組合員をはじめ地域の皆さまからお預かりした貯金の残高は、69,111,133 千円（うち定期積金の残高は、869,172 千円）となっています。

資格別貯金残高の状況



科目別貯金残高の状況



(2) 貯金商品

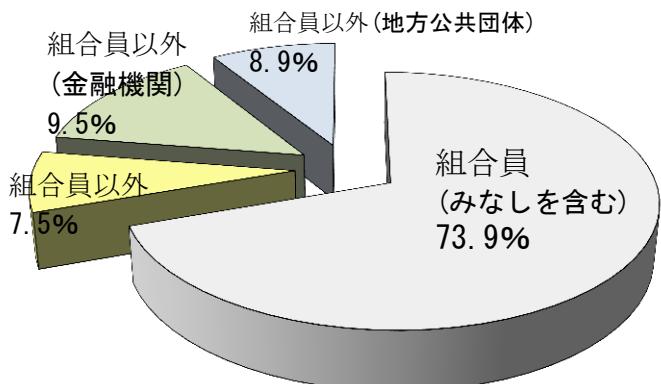
種類	商品の特色
総合口座	「貯める、借りる、支払う、受け取る」が1冊の通帳にセットされています。
貯蓄貯金	預入残高に応じて段階的な利率を適用。流動性も高く大変便利な貯金です。自動支払、自動受取はご利用いただけません。
定期貯金	J Aがおすすめする貯金です。大切な資金運用に最適です。
財形貯金	お勤めの方の生活設計のために給与・ボーナスから天引きし、計画的に貯蓄いただく貯金です。
当座貯金	営業資金の決済口座として、小切手・手形をご利用いただける便利な貯金です。
通知貯金	多額資金の短期間の運用に最適な貯金です。
納税準備貯金	国税・地方税の納付のための納税資金を準備する目的で預け入れる貯金です。
譲渡性貯金	まとまった資金を短期運用するのに有利な貯金です。満期日前に譲渡することもできます。
積立旅行定期積金	旅行資金の計画的な積立ができます。
J Aマル得定期貯金	年金受給者優遇金利を設定しております。

2. 地域への資金供給の状況

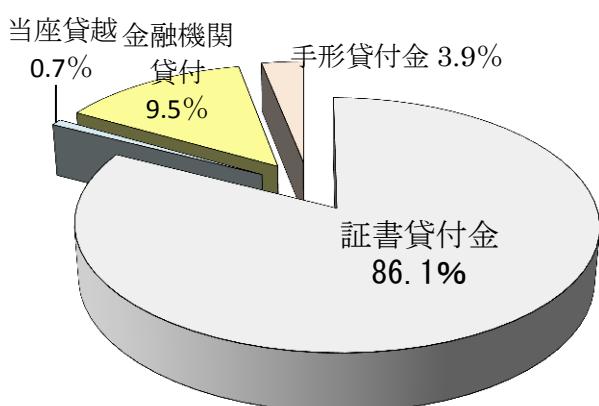
(1) 貸出金残高

組合員をはじめ地域の皆さまへの貸出金の残高は、10,034,757千円（うち地方公共団体等960,000千円）となっています。

資格別貸出金残高の状況



科目別貸出金残高の状況



(2) 制度融資取扱状況

I. 農業制度資金

種類	資金の概要
かながわ都市農業推進資金	農業経営の省力化・合理化等に必要な資金を、県の利子補給によりJAが農業者等へ低利で貸付けする資金です。
就農支援資金	知事から就農計画の認定を受けた青年等の新規就農に必要な資金を貸付けする無利子の資金です。
日本政策金融公庫資金	農業経営の担い手の育成、農村等地域の振興・活性化、農林漁業経営の維持安定等に必要な資金を貸付けする長期かつ低利の資金です。

II. 愛川町制度資金

種類	資金の概要
農林業経営安定資金	農林業者の経営の合理化を促進し、農林業の振興をはかることを目的とした資金です。
勤労者生活資金	勤労者の福祉の増進および健全な生活の安定に資することを目的とした資金です。
中小企業事業資金	商工業者の経営の合理化を促進し、その振興をはかることを目的とした資金です。
水洗便所改造等資金	水洗便所の普及整備をはかることを目的とした資金です。

(3)融資商品

種類	資金の概要
営農資金	組合員の農業経営に係わる資金にご利用いただけます。
農住資金	組合員の賃貸住宅・貸倉庫等の建築・修繕・増改築等に必要な資金にご利用いただけます。
事業資金	組合員等が経営する事業に必要な運転・設備資金にご利用いただけます。
住宅資金	住宅の新築・取得・増改築や住宅用の土地購入に必要な資金にご利用いただけます。
生活資金	医療、冠婚葬祭、教育、生活改善などに必要な資金にご利用いただけます。
購買ローン	組合員が当組合を利用する生活に必要な資金にご利用いただけます。
JA農機ハウスローン	組合員が農業用機械・設備等を取得する資金にご利用いただけます。
J A 住宅ローン	マイホーム資金（住宅新築・取得・借換など）にご利用いただけます。
J A リフォームローン JAリフォームローン（ニコス型）	マイホームの増築・リフォーム・太陽光発電設備などの資金にご利用いただけます。
J A 教育ローン JA教育ローン（ニコス型）	入学金や授業料などの就学資金にご利用いただけます。
J A マイカーローン JAマイカーローン（ニコス型）	自動車・オートバイの購入資金等にご利用いただけます。
J A フリーローン JAフリーローン（ニコス型）	多様な生活資金にご利用いただけます。
J A カードローン JAカードローン（ニコス型）	お使い道は自由です。

※上記商品一覧のうち、「(ニコス型)」の融資商品については、インターネット申込みによるお取り扱いとなります。

3. 文化的・社会的貢献に関する事項

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

○ 農業振興にかかる活動

耕作放棄地の解消・担い手の育成・茶の生産拡大を目的に、平成26年3月にあいかわ茶株式会社を設立。また、愛川町半原に荒茶工場を建設し、茶の産地化に取り組んでいます。

○ 各種農業関連イベントや地域活動への協賛

J Aまつりの開催や愛川町内で開かれる各種農業関連イベントへの協力など、地域との共生につとめています。

- #### ○ 高齢者福祉活動への取り組み

地域のお年寄りの憩いの場として、地区ふれあいサロンを各地区で行っています。

- 年金相談会・休日ローン相談会等を定期的に開催しています。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

組織名	会員数	主な活動内容
年金友の会	1,205名	支所・出張所および全体での親睦旅行や出前寄席など、各種イベントを開催しています。

(3) 情報提供活動

- #### ○ 広報誌「JAだより」の発行

地域や當農生活に関する情報を掲載し、農業・JA活動への理解促進を行っています。

- ## ○ ホームページを通じた組合員等利用者への情報発信

広報誌と連携し、より詳しくJA活動への理解促進を行っています。



(4) 店舗体制

名 称	住 所	電話番号	備 考
本 所	愛川町中津 747	286-2111	役員室・総務部・監査室
事 業 本 部	愛川町三増 891	281-5111	信用共済部・指導経済部
中 津 支 所	愛川町中津 747	285-0002	A T M 2台
春 日 台 出 張 所	愛川町中津 1716-1	285-1221	A T M 2台
高 峰 支 所	愛川町三増 891	281-1310	A T M 1台
半 原 支 所	愛川町半原 1526	281-0193	A T M 1台
田 代 出 张 所	愛川町田代 86-8	281-0030	A T M 1台
農機サービスセンター	愛川町三増 891	281-5047	
ふれあい旬鮮市中津店	愛川町中津 747	—	農産物直売所
ふれあい旬鮮市春日台店	愛川町中津 1716-1	—	農産物直売所
水 稲 育 苗 センター	愛川町角田 3167	285-5380	農業施設
ライスセンタ一	愛川町角田 2427	—	農業施設
荒 茶 工 場	愛川町半原 807-1	281-8139	農業施設
株式会社 県央あいかわ プロパンガス	愛川町三増 891	280-1009	
株式会社 県央あいかわ 高峰給油所	愛川町三増 891	281-3789	
株式会社 県央あいかわ グリーンセンターあいかわ	愛川町中津 747	286-9478	
株式会社 県央あいかわ ギフトプラザあいかわ	愛川町中津 747	286-9478	
株式会社 県央あいかわ 葬祭利用相談所	愛川町中津 747	286-9477	
あいかわ茶 株式会社	愛川町中津 747	281-5000	

(注) 1. A T Mは、上記以外に愛川町役場本庁舎内に1台設置しています。

2. 貸借対照表

平成30年8月31日 現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 信用事業資産	70,097,438	1 信用事業負債	69,215,016
2 共済事業資産	22,308	2 共済事業負債	293,453
3 経済事業資産	26,169	3 経済事業負債	5,340
4 雑資産	133,113	4 雜負債	63,331
5 固定資産	1,861,464	5 諸引当金	88,347
6 外部出資	3,354,120	6 繰延税金負債	6,327
		負 債 の 部 合 計	69,671,816
		(純資産の部)	
		1 組合員資本	5,758,471
		(1) 出資金	(510,741)
		(2) 資本準備金	(2,337)
		(3) 利益剰余金	(5,245,392)
		2 評価・換算差額等	64,327
		純資産の部合計	5,822,798
資 産 の 部 合 計	75,494,615	負債及び純資産の部合計	75,494,615

3. 損益計算書

平成30年3月1日から平成30年8月31日まで

(単位:千円)

科 目	金 額
事業総利益	432,600
信用事業総利益	278,031
共済事業総利益	135,604
経済事業総利益	12,699
その他の事業総利益	6,265
事業管理費	440,334
事業損失	7,733
事業外収益	44,814
事業外費用	9,740
経常利益	27,339
特別利益	40,320
特別損失	0
税引前当期利益	67,660
法人税、住民税及び事業税	2,865
法人税等調整額	941
法人税等合計	3,806
当期剰余金	63,853
当期首繰越剰余金	248,278
当期末処分剰余金	312,131

4. 金融再生法開示債権（単体）

(単位：千円)

債 権 区 分	平成30年2月末	平成30年8月末	増 減
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	493,369	497,639	4,269
危険債権	111,872	95,158	△16,713
要管理債権	—	—	—
小計	605,242	592,797	△12,444
正常債権	9,999,391	9,456,882	△542,508
合計	10,604,634	10,049,680	△554,953

(注) 上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号) 第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したもので。なお、当JAは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しております。

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権
2. 危険債権
経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権
3. 要管理債権
3か月以上延滞貸出債権および条件緩和貸出債権
4. 正常債権
上記以外の債権

5. 単体自己資本比率

平成30年2月末	平成30年8月末
22.57 %	22.23 %

(注) 1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しています。
 2. 平成30年8月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

6. 主要勘定の状況

(単位 : 千円)

	平成29年 8月末	平成30年 2月末	平成30年 8月末	計画対比
貯 金	66,977,527	66,348,961	69,111,133	101.77%
貸 出 金	10,574,503	10,581,292	10,034,757	98.16%
預 け 金	48,082,653	47,349,349	50,298,633	103.71%
有 價 証 券	9,462,846	9,354,411	9,798,519	96.01%

(注) 計画対比は、年間計画と実績との対比です。

7. 有価証券等時価情報

①有価証券

(単位 : 千円)

種類	平成30年2月末			平成30年8月末		
	帳簿価格	時価	評価損益	帳簿価格	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	5,605,121	6,254,300	4,979,691	5,004,699	5,595,430	590,730
その他	3,604,699	3,749,290	144,590	4,704,699	4,793,820	89,120
合 計	9,209,820	10,003,590	793,769	9,709,398	10,389,250	679,851

(注) 1. 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。

2. 帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

以上



県央愛川農業協同組合
〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 747
電話:046-286-2111(代) FAX:046-285-4238
URL:<http://www.jakanagawa.gr.jp/aikawa/>